

第9章 保存活用の運営・体制

第1節 保存活用の運営・体制の方向性

市民・地域との連携による保存活用

【方向性】

効果的な保存活用の推進のため、行政機関及び市民・地域等が連携した保存活用体制を整える。

本計画で定めた「保存管理」、「活用」、「整備」を推進するための運営（進め方）、体制についての考え方は以下のとおりである。

「保存管理」のための運営・体制の考え方

史跡の適切な「保存管理」を進めるため、文化庁や大阪府教育庁の指導のもと、史跡の管理団体である八尾市及び八尾市教育委員会が中心となって、土地所有者と国、府、市の役割分担を図りながら、相互の理解と連携した体制を構築する。

また、災害発生時において、被害状況等を把握し、迅速に対応できる体制を整える。

「活用」・「整備」のための運営・体制の考え方

「活用」については、「文化財としての活用」、「地域教材としての活用」、「地域資源としての活用」を進めるために、八尾市及び八尾市教育委員会と土地所有者や地域住民、関係機関と十分な意思疎通を図りつつ、高安千塚古墳群への理解と協力を促し、活用を進める体制を構築する。

「整備」については、短期的に実施すべきこと、中長期的な展望のもとに実施することを整理した上で、実施体制を整える。

第2節 保存活用の運営・体制の方法

史跡高安千塚古墳群は、史跡指定の範囲が広く、土地の利用状況が多様で、所有者の数も多数である。

そのため、本計画の「保存管理」と「活用」、「整備」で定めた取り組みの実現にあたっては、八尾市及び八尾市教育委員会が中心となる。そして、土地所有者や地域住民、関係機関等それぞれと高安千塚古墳群の価値を共有し、相互の理解と協力に根ざしつつ、短期的、中長期的な視点を持って、表 9-1 に示す役割をそれぞれが果たしていくことができる保存活用体制を構築する。

また、災害発生時等の緊急時においては、『八尾市地域防災計画』に基づき、八尾市が設置する災害対策本部の指示のもと、応援班が史跡の被害状況の把握と応急措置や復旧などの対応を担う。そのため、迅速に組織的な対応ができるよう、緊急連絡網の整備等を行う。

表 9-1 保存活用体制の役割分担

主体		各主体の役割
八尾市・八尾市教育委員会	文化財課	(短期) 高安千塚古墳群の保存活用に関して、主体となって取り組む。 文化財保護法に基づき、史跡の管理団体として適切な史跡の保存管理を行う。 災害発生時には、古墳の被害等の把握を速やかに行い、応急措置を行うとともに、大阪府及び文化庁に報告するとともに、復旧・修理等の対応の検討を行う。 (中長期) 高安千塚古墳群の保存活用のため、土地所有者、市民や地域住民との円滑な調整を行うとともに必要な整備を検討、実施する。
	関係部局	(短期) 高安千塚古墳群の保存活用に関係する部局との情報の共有を図る。 (中長期) 高安千塚古墳群で実施する活用、整備において関係する部局と連携し、実施する。
文化庁	(短期・中長期) 高安千塚古墳群の保存活用に関して、必要な指導を行う。	
大阪府教育庁	(短期・中長期) 高安千塚古墳群の保存活用に関して、必要な指導を行う。	
土地所有者	(短期) 所有する土地の日常的な維持管理のほか、文化財保護法に基づく、現状変更の申請や変更届等の提出などを行う。 (中長期) 高安千塚古墳群の保存活用を理解し、協力する。	
市民	(短期) 高安千塚古墳群などの歴史資産を後世に伝え、継承する意識を持つ。 (中長期) 高安千塚古墳群の保存活用を理解し、ボランティア活動などに参画する。	

地域	(短期) 高安千塚古墳群などの歴史資産を後世に伝え、継承する意識を持つ。 (中長期) 高安千塚古墳群を地域資源としてとらえ、地域の活性化の取り組みなどに参画する。
学校園	(短期・中長期) 高安千塚古墳群を児童・生徒が郷土の文化財に親しみを持ちながら学べるよう、学習計画の中で位置づけ、活用する。
周辺関係団体	(短期・中長期) 周辺の歴史、文化、産物、自然などの地域資源に関する団体は、高安千塚古墳群と連携した取り組みを検討する。
八尾市高安千塚古墳群保存活用審議会	(短期・中長期) 高安千塚古墳群の保存活用に関する方針や計画、また計画の推進状況に関して、審議し、指導・助言する。
八尾市立歴史民俗資料館、八尾市立しおんじやま古墳学習館(指定管理者)	(短期・中長期) 高安千塚古墳群の本質的価値を、公開等を通じて普及啓発する。高安千塚古墳群を中心とした高安山麓の歴史や文化財に関する活用のため、連携した取り組みを進める。
周辺自治体・文化財関係施設	(短期・中長期) 高安千塚古墳群の保存活用に関して、八尾市・八尾市教育委員会と連携を行う。

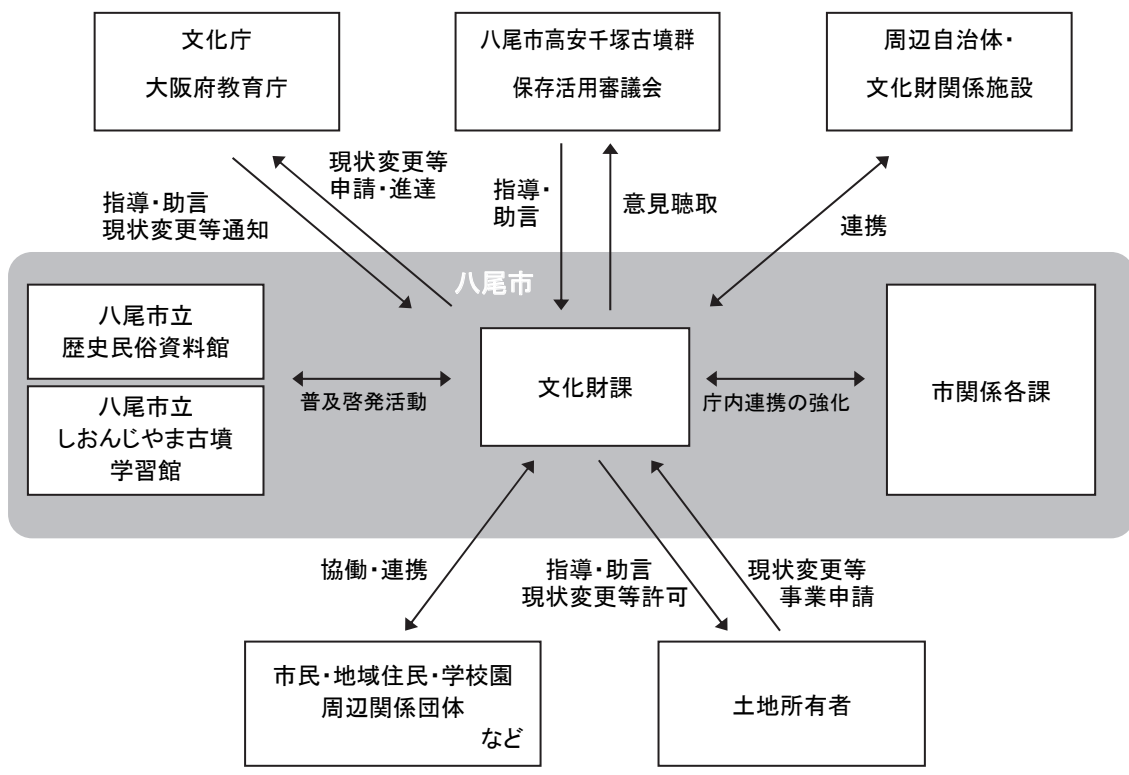


図 9-1 保存活用の体制

